

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 30 年 7 月 15 日（日）午後 2 時～3 時 30 分
場 所 富士見台会館（富士見台町内会）
参加者数 29 人



主な意見等

参加者 西日本豪雨などを見ても想定外の災害にいかに対応していくかが大切だと感じました。市としてはどのように考えていますか。

市 長 想定外はなしにしようという思いでさまざまなシミュレーションをしてきていましたが、昨年の台風 21 号ではそれすらも超えるような状況が起こりました。

ここ数年はこれまではまず見なかったような降雨量を毎年のように目の当たりにしています。

雨水に関しては土がコンクリートに変わっていつているため地面への浸透率が悪くなっていつているのも原因の一つと考えられます。

市ではハザードマップ等も作っていますが、それすらも確実ではないのだという意識でやっていかなくてはならないと考えています。

参加者 駒西小学校からヤオコーの交差点に抜ける道は、古いガードレールが残っているままの部分があるために車道の幅が狭くなつてい

ます。撤去等の予定はあるのでしょうか。

市 長 歩行者の安全性を鑑みてつけたままにしていますが、警察との協議をしながら決めていくことになっています。

今後については地権者の協力を得ながら拡幅できる範囲でしていきたいと考えています。

参加者 運動施設が増えても交通手段がありません。もっと近場に作れないのでしょうか。

市 長 作る土地の確保が難しいので少し離れたところに作らざるを得ないのが現状です。

移動手段の拡充についても市が何らかに行うということは皆さんからいただいた税金を使うということです。そういった費用を工面するためにも公共施設の料金改定などに踏み切らねばならないところにきているのではないかと考えています。

参加者 (上記の件に関連して) おおい祭りと七夕まつりについても参加や手伝いにいくための移動手段がないため参加がしづらくなっています。

駅に向かうにしても循環バスでは大回りをしないとたどり着きません。

市 長 循環バスについては利便性よりも公平性を重視している傾向にあるためどうしても大回りしてしまいます。

お出かけサポートタクシーなども用意していますので乗り合い等で使っていただければと思います。

こうしたお声が多いということは大きな課題として持ち帰らせていただきます。

参加者 防災無線がなかなか聞き取れません。見守り放送については聞こえるのですが。

市 長 子どもや女性の声の方が通りやすい傾向にあり、防災無線については改善を検討しています。

いざ、というときに皆さんに傾聴してもらえるように普段はあま

り使わないようにというのが基本ですが、行方不明者の放送など警察の要請も多く頻繁な放送となっているのが現状です。

音の反響の点から近くに住宅が一つ建つだけでも聞こえ方が変わってきます。担当の方でも調査していきますので、後ほど位置を教えていただければと思います。

また、無線の内容はメール配信サービスやテレビのデータ放送を使っての発信もしています。そちらもよりPRして活用してもらえるようにしていきたいと考えています。

無線機の増設については場合によってはあるのですが、まずは既存の無線機の調整で対応していきたいと考えています。

参加者 防犯灯を私道にも付けていくとのことでしたが、新田保育園の脇の通りは二股のうち一つの通りはほとんど付いていません。今後の予定はあるのでしょうか。

市長 私道の防犯灯のLED化については、市で設置する方向で調整しています。決定次第お知らせいたします。

参加者 会館前に建て替えに伴う残土が積まれています。自治会の夏祭りも近いので対処をお願いしたいのですが。

市長 旧会館の土地は今より少し高台になっていたこともあってその分の土が公園内に残っています。残土については、秋ごろに整備する予定です。

7月下旬の夏祭りには間に合いませんが、旧来以上の面積を確保できるように対応しているところです。